

| 質問事項 | 質問要旨 | 摘要 |
|------------------------------|--|----|
| <p>1 市営墓地に合葬式墓所(合祀墓)の設置を</p> | <p>少子高齢化の進展に伴い、墓地に対する市民の考え方も変化し、永代供養墓、合葬式墓所(合祀墓)などへの要望が増えています。</p> <p>親族同士が、就職などの事情により遠方に離れて住んでいるケースが多い昨今、いわゆる「墓守」の存在しない墓が増え、新規の墓の建立も躊躇する方がいるのが現状だと思います。北海道恵庭市では、墓を持たない人、墓があっても承継する者がいない人向けに、市が合葬式墓所を運営していて、15,000円という廉価な使用料で運用されています。</p> <p>市長は、令和3年9月の一般質問で、この件について「市民のニーズや、民間の永代供養墓の利用状況調査を行ったうえで、課題解決に取り組む」という趣旨の答弁をしていますが、調査の進捗と設置の可否についての見解を伺います。</p> | |
| <p>2 森林盗伐の再発を防ぐための対策を</p> | <p>近年、市町村への届出書の提出なしに、あるいは偽りの届出書により森林の伐採を行う「盗伐」が横行していることから、私は前任期中にその防止策について質問を行いました。その後、伐採前後の手続き等の厳格化があり事態は改善しましたが、再発防止のために更なる管理体制が必要と考え、以下の点について市長の見解を伺います。①森林資源の適正な管理、特に盗伐防止のために、条例の制定が必要と考えるかどうか。②盗伐に対して厳格な対応を行</p> | |

うため、条例には罰則規定を設けるべきと考えるがどうか。